

当院でロボット支援膀胱全摘除術を受けた又は受ける患者さんへ

【治療データの観察研究への使用に関するお願い】

当院では「**ロボット支援膀胱全摘除術の効果の検討(後方視的および前方視的観察研究)**」という研究を行っております。この研究はロボット支援膀胱全摘除術の、日本人患者における効果や開放性膀胱全摘除術と比較した有用性などを調査することを主な目的としています。

そのため、過去および将来的に当院で同手術を受けられた患者さんの治療データ(電子カルテの記録やレントゲン画像など)を研究に使用させていただきます。

以下の内容をご確認ください。

- 本研究は松江市立病院の倫理審査委員会の承認を受けて行われ、調査データ期間は以下の通りを予定しています。

2024年9月1日～2034年8月31日

- 本研究の対象者は、当院で膀胱癌に対してロボット支援膀胱全摘除を受けた又は受ける患者さんの治療データ(電子カルテの記録やレントゲン画像など)です。
- 本研究は、通常診療において得られたデータを解析する研究であるため、研究に参加する患者さんに生じる新たな負担や危険性などはありません。ただし、参加に対する謝礼などありません。
- 使用するデータは匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理させていただきます。
- この調査研究の成果は学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、その際も名前や住所など個人を特定できるような情報は公表されず、個人情報は守られます。
- 研究の結果、特許などの知的財産が生じた場合は、その権利は松江市立病院に帰属し、研究に参加された患者さんには帰属しません。
- この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではありません。

りません。(利益相反はありません)

もし、本研究のための治療データ使用について同意を頂けない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡をお願い致します。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

本研究の結果が、今後の医療発展の一助となる可能性もございますので、何卒ご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。

【お問い合わせ先】

松江市立病院 泌尿器科

研究事務局:岩本秀人(いわもと ひでと)

TEL:0852-60-8000(代表)／FAX:0852-60-8005